

萱瀨☆物語

大村市立萱瀨小学校

学校だより 第18号

令和4年12月12日発行 校長 高以良康弘

「やさしく」「かしこく」「たくましく」

人権集会

12月10日の「世界人権宣言記念日」を記念して、12月4日～10日の1週間は「人権週間」と定められています。本校でもこの週間に合わせて、6日に人権集会を行い、子供たちの人権意識を高め、人権感覚を磨き、日頃の言葉遣いや

行動について考え、友達や周りの人達への思いやりの気持ちを育む機会としています。集会では、人権標語を発表したり縦割り班での遊びをしたりすることを通して「生きていくうえで大切なこと」について感じ考えることができました。

一人一人の心は見えませんが、行動や言葉となって心に思っていることが見えます。優しい心を持った人は、優しい顔で、優しい言葉を話し、優しい行動をします。子供たちの優しい心で、全ての人が、毎日笑顔で過ごせる萱瀨小学校になるように願っています。



【6年生の発表】



アウトリーチコンサート開催！

11月25日（金）OMURA 室内合奏団の方々に来ていただいて、アウトリーチコンサートを開催しました。10月13日にはスクールコンサートとして1・3・5年生が参加しましたが、今回は2・4・6年生が参加しました。やはり本物に触れる機会というものはいいですね。どちらのコンサートもプロが奏でる生演奏を間近で聴き、子供たちは、弦楽奏の美しい調べにうっとり魅了されたようです。指揮者体験をさせてもらった児童もいます。いい体験ができましたね。



イングリッシュ・パフォーマンス コンテスト

12月3日、日頃培ってきた英語学習の成果を発表し、英語による表現力の育成・強化を図ることを目的として、標記コンテストが開催され、本校からも6年生の男児が出場しました。ALT のアドバイスを受けながら英文で発表原稿を考え、堂々と発表し、見事優秀賞を獲得することができました。



ロザモタ杯大村ロードレース大会

12月4日は、標記大会が開催されました。夜中に雨が降り開催が危ぶまれましたが、朝には雨もあがり予定通り行われました。各学校から希望者が参加し健脚を競いました。本校からも3年生男児、5年生男児が参加し力走していました。

